

# 国際交流センターだより vol.11

## 「Meet the President」を開催しました（3月22日）

理事長・学長 細井 裕司

私は毎朝、7時半頃に朝食をドトールコーヒーショップでとっています。1月の中旬、外国人の方をみかけましたので、声をかけました。アナさんというドイツの医科大学の6年生でした。これがきっかけで、奈良医大に留学中の学生や医師と学長の懇談会を持つと考えました。嶋医学部長、伊藤教授にも参加していただき、6名の留学中の方とざっくばらんな会話の会を行いました。ドイツから3名、マレーシア、タイ、ネパールから各1名でした。それぞれの国の医学部の制度、奈良医大での勉強内容、日本での生活、困っていること、要望などが尽きず、予定時間を30分オーバーして、なお話が続いていました。次回はより多くの奈良医大の先生方にも参加して欲しいと思いました。



Markus Maximilian Koch(ハノーファー医科大学)

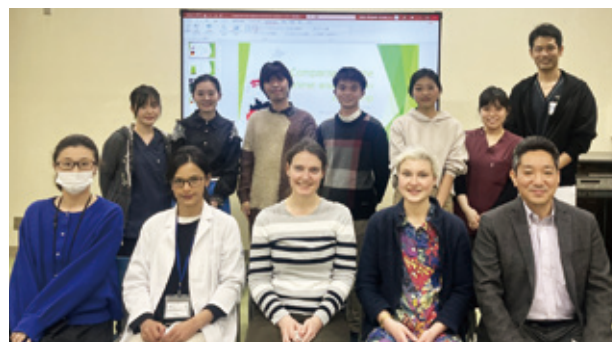
(消化器・総合外科 2023.3.13～5.7)

I had the opportunity to meet president Hosoi during the “Meet the president” event and talked with him, professor Ito and professor Shima. Talking with them and the other international doctors and students about our time at Nara Medical University and differences and similarities in our medical education was very informative and interesting. Especially at the start of a stay in Japan, when one may still feel a little bit nervous in the new environment, events like this also provide a great opportunity for networking between international students, who in turn can support each other at the start of the internship, when a lot of things are still new and unknown. Therefore, I hope, that events like this will also happen in the future to further promote international exchange.



## 「第2回 外国人留学生との交流会」を開催しました（3月1日）

3月1日、本学附属病院で実習中の外国人医師・学生と、本学学生・先生方との交流会を開催しました。ドイツ人の学生によるプレゼンの後は、参加者同士が意見を交換し、有意義な時間となりました。今後また皆さんの学生、先生方に参加していただきたいと思います。



産婦人科で実習（2023.1.18-3.10）のソーザン（Susan Trümpelmann・ヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学）によるプレゼンテーション「Comparison of the Japanese and German clerkship」

学生、研修医、大学院生、若手医師のみならず

### Let's talk in English

奈良医大附属病院で実習中の外国人医師・学生を囲んだ交流会です。お茶を飲みながら自由に話しましょう。お気軽にご参加ください。

【日時】 2023年 3月 1日（水）  
17:00～18:00

【場所】 基礎医学棟5階 小講義室

【定員】 10名（先着順）

参加希望者は、国際交流センターまでメールで連絡してください。  
[kouda@naramed-u.ac.jp](mailto:kouda@naramed-u.ac.jp)

◆問い合わせ先：国際交流センター 幸田友紀  
（基礎医学棟4階 研究推進課内 内線2479）

主催：英語で学ぶ医学・看護学アドホック委員会

「第6回 英語で学ぶ医学・看護学WEBセミナー」（医学科3年生対象）を開催しました

輸血部・血液内科学 松本 雅則

3月24日に血液内科特別講義としてベルン大学名誉教授のBernhard Lämmle先生に講演を行っていただきました。「Exaggerated or insufficient activity of the hemostatic system: Some clinical examples」というタイトルで、症例を中心にお話していただきました。学生には難しい内容と思いましたが熱心に質問してくれ、レムレ先生が詳しく答えてくれたのが印象的でした。レムレ先生は私より15歳ほど年上の著名な医師・研究者ですが、学会でお話したのがきっかけで、共同研究などで親しくしていただいています。今回の特別講義の意図は、英語が苦手でも、海外の研究者・医師の話をよく聞いて、質問することで交流することの大切さを知ってもらいたかったのですが、目的は達せられたと喜んでます。



Bernhard Lämmle  
Professor emeritus, University of Bern, Switzerland

ベルン大学 名誉教授 Bernhard Lämmle (ベルンハルト・レムレ)

I was very pleased that you invited me to give a lecture for your 3rd year medical students via Zoom. Your initiative of exposing the young colleagues to more senior teachers from several different countries is excellent and I highly appreciate your interest and engagement in furthering your students.

At the end of my lecture on clinical aspects of hemostasis and thrombosis I was happy to see several students asking interesting questions which was a very positive experience for me as a retired hematologist still active in consulting and research.

My thanks and appreciation go to Masanori Matsumoto, for our longstanding collaboration and friendship. I also gratefully thank Nara Medical University International Center for their technical help with the presentation.

Finally, all best wishes to the students who listened to my presentation. Enjoy your profession and the daily learning for the benefit of patients and medical science.



学生の声

医学科3年 井口 一步

【講義の感想】 英語の特別講義が始まる前。講義内容がわかるかな、という不安と、先生が何を喋っているか理解したい、というドキドキを感じていました。そんな心配をよそに、講義はあっという間に過ぎ、満足して終えることができました。

【英語について一言】 文化の違う人との交流や留学など、英語を使えると楽しいことが増えると思っています。英語を使える楽しさを共有できる人が増えれば嬉しく思います。



令和4年度若手研究者国際学会発表助成事業 助成者決定（1月23日）

令和4年度 若手研究者国際学会発表助成事業の助成者は、右記の4名の方々に決定しました。コロナ禍で募集を停止しておりましたが、この度再開いたしました。今後、例年通り募集をいたします。

この事業は、若手研究者の国際学会等での発表の機会を増大させ、国際的に活躍できる人材の育成を推進することにより本学における研究活動の一層の活性化を図るため、10万円を上限とし往復運賃相当額及び宿泊費相当額を助成しているものです。

皆さまの積極的なご応募をお待ちしています。

所 属 (科目)	職 名	氏 名
輸血部	医員	山田 真也
整形外科科学講座	医員	齊藤 謙一郎
麻酔科学講座	助教	小川 裕貴
総合画像診断センター	助教	太地 良佑